



心をひとつに取り組んだ学習発表会 ～ふるさとを学び、伝える力を育む～

◆心をひとつにした全校合唱「小さな勇気」

11月1日(土)、令和7年度の学習発表会を開催しました。オープニングを飾ったのは、全校合唱「小さな勇気」でした。少ない人数ながらも、上パート・下パートの声が美しく重なり合い、本庄小学校ならではの一体感を感じる素晴らしいハーモニーが会場に響き渡りました。「支え合い」「励まし合い」という歌詞のメッセージが、子どもたちの歌声からしっかりと伝わり、これからの学校生活に向けての温かい思いを届けました。



全校合唱 「小さな勇気」

◆学んだことを創意・工夫して発表しました

すべての学年が「演劇」を取り入れ、自分たちの学びを表現しました。どの発表も、子どもたちの主体的な学びと、仲間と協力して取り組んできた様子が伝わってくる内容でした。

発表に向けては、セリフや動きを覚えるだけでなく、「もっとよくするにはどうしたらいいか」を友達と話し合いながら、工夫を重ねて創り上げてきました。演じる楽しさ、難しさ、そして仲間と一緒に一つのものを作り上げる達成感を味わうことができた貴重な経験になったことだと思います。

発表の後には、会場いっぱいに温かい拍手が広がり、発表する人も見る人も会場全体が一つになったような、素敵なお雰囲気に包まれました。



1・2年 ちょうえんがわの
ひみつを あばけ

◆各学年の発表の様子

1・2年生は、生活科の長延川探検について、博士との学びや生き物の発見を劇にして楽しく発表しました。ダンスを交えた元気な演技に加え、「本庄・筒川の自然の美しさ」がしっかりと伝わる内容でした。

3・4年生は、総合的な学習で出会った地域の“キラリと光る人”たちの思いを、クイズやインタビュー形式で紹介しました。「楽しむ」と「真剣に」という合言葉通り、堂々とした声と工夫された発表で、地域で誇りを持って働く方々への気持ちが伝わってきました。

6年「本庄・筒川歴史伝え隊
～地域の小字・お城について～」



3・4年「本庄・筒川トレジャーハンター
～本庄・筒川のキラリ光る人～」

5・6年生は、本庄・筒川の「小字（こあざ）」や「かつてのお城」のことなど、調べ学習の成果をスライドと演劇で発表しました。目に見えない過去の出来事に想像を巡らせ、自分の言葉で伝える姿はさすが高学年です。郷土の歴史への関心が深まった発表でした。

◆ご来場・ご協力ありがとうございました

最後になりましたが、ご多用の中ご来場くださった保護者・ご家族の皆様、ご来賓・地域の皆様に心より感謝申し上げます。温かい眼差しと拍手に包まれ、子どもたちは緊張しながらも、安心して発表に臨むことができました。また、保護者の皆様には「いろいろ2択クイズ大会」の準備・発表をありがとうございました。生活や学習などにちなんだユニークな2択クイズの数々に、会場全体が笑顔に包まれ、児童も教職員もとても楽しいひとときを過ごすことができました。



子どもたちの学びを地域やご家庭とともに喜び合える時間をこれからも大切にしてまいります。今後とも温かなご支援とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

人権について考えました ～人権擁護委員さんによる人権教室～

11月10日(月)に、人権擁護委員の皆様をお迎えし、人権教室を行いました。劇「犬のおつかい」を通して、身近な場面で起こりうるいじめの問題に触れ、「自分だったらどうするか」「どこにおかしさがあるか」などを考えました。また、「人権とは、すべての人が幸せに、自分らしく生きるために大切なもの」であることを、委員さんの問い合わせを通じて学びました。最後には、人権啓発テーマソング「世界が1つの家族のように」を全員で手話を交えて歌い、温かな気持ちで人権教室を締めくくりました。人権擁護委員の皆様ありがとうございました。今後の生活にも生かしていきたいと思います。



第7回阿蘇・天橋立小学生駅伝競走大会

今年度も4・5・6年生がチームを編成し、第7回阿蘇・天橋立小学生駅伝大会に参加しました。行事や日々の学習と並行しながら、子どもたちは限られた時間の中で一生懸命練習に取り組んできました。特に、6年生がリーダーシップを發揮し、練習内容を相談しながら全体をまとめていく姿が印象的でした。

校内マラソン大会後も放課後の練習を重ね、走る力だけでなく、仲間と支え合いながら力を伸ばす姿が見られました。その壮行会では、手作りの応援旗と温かい声援が送られ、その想いも背に受けながら、当日は全力で走り抜け、ゴールまでタスキを繋ぎ、試走の記録を大きく縮める事が出来ました。チーム一人一人の頑張りがつながり、心に残る駅伝大会となりました。駅伝チームの皆さん、本当に疲れ様でした。



修学旅行～たくさんの学びと思い出を胸に～

11月19日（水）から21日（金）まで、6年生が修学旅行に行ってきました。伊根小学校の6年生と合同で実施し、事前に交流を重ねながら、仲を深めて当日を迎えるました。天候にも恵まれ、3日間を通して予定していた全ての行程を終えることができました。

現地では、歴史や文化に触れる見学や体験、班で協力して行動する活動などが行われ、「百聞は一見にしかず・・・」という出発式での校長先生の言葉を胸に、子どもたちは実際に見て、触れて、たくさんの学びを得ることができました。



みんなで創る、クラブ活動～主体性や協働の力を～

4～6年生がグループを組み、児童の希望をもとにクラブ活動を計画・実施しています。上級生が中心となって、担当の先生と相談しながら、やってみたい活動を話し合って進め、主体性や協働性を育んでいます。今年度は、丹後郷土資料館から講師をお迎えしての火おこし体験や、廃材を使ったものづくり、クレープを作った調理実習、

コーン鬼ごっこやドッジボールなど、みんなで楽しめるレクリエーションにも取り組みました。どの活動にも、子どもたちは意欲的に参加し、自分たちで活動を創り上げる楽しさや達成感を味わうことができました。今後も、異年齢の仲間とともに挑戦し、協力し合う体験を大切にしていきたいと考えています。



火起こし体験

クッキング

知的好奇心をくすぐる体験事業（5・6年生）～三葉虫化石の観察～

理科の学習の一環として、講師の大野照文様をお迎えし、三葉虫の化石について学ぶ貴重な体験学習を行いました。先生からは、三葉虫の特徴や生態について丁寧で分かりやすい解説をしていただき、5・6年生の子ども達は、実際の化石を手に取りながらじっくりと観察しました。

「これはどんな生き物の仲間？」「どうやって敵から身を守ったのか？」「どんなふうに脱皮したのか？」といった問い合わせに対して、友達と対話しながら考えを深めていきました。



観察→推測→確かめるという科学的な学びのプロセスを実体験することで、気づいたことを根拠をもとに説明しようとする姿が多く見られました。複数の本物の化石にふれることができたことで、教科書だけでは得られない「本物にふれるリアルな学び」へつながり、子どもたちの表情には驚きや発見の喜びがあふれています。科学する心を大きく育む機会となりました。大野先生ありがとうございました。

◇12月及び1月当初の主な行事予定◇

1日（月）	日本で最も美しい村作文絵画コンクール表彰式及び発表会 （14:00～ほっと館）	17日（水）	テーブルマナー給食 標準学力調査
	安全点検 PTA本部・地区役員合同会議 19:30～	18日（木）	知的好奇心をくすぐる体験授業 (1・2年) 標準学力調査
2日（火）	委員会⑥	19日（金）	ファミリー読書
3日（水）	朝会 全校音楽 更生保護女性会付添下校 学校運営協議会 19:00（伊根中）	22日（月）	特別支援学級交流会（本庄小） 合同保健学習（6年生、伊根小） 給食最終日 下校 14:40
7日（日）	筒川地区文化祭参加 (10:00～合唱発表) 授業参観（人権学習）13:35～ 人権講話 14:25～ 1年生給食試食会	23日（火）	午前授業日 下校 11:50 地区児童会 チューリップ球根植え
8日（月）	振替休業日	24日（水）	大掃除 2学期終業式 下校 11:50
9日（火）	縄跳び月間開始（～1/23） 漢字読み検定（～12/12）	25日（木）	冬季休業開始
11日（木）	セレクト給食	29日（月）	～1/3（土）学校閉庁
16日（火）	薬物乱用防止教室（4年）⑤ 長寿苑交流（1・2年）⑤⑥ 2年学級懇談会 19:00～	<令和8年1月>	
		8日（木）	3学期始業式 下校 11:50
		9日（金）	給食開始 下校 14:40
		17日（土）	親子の集い（午前中）

☆A E T : 2日 9日 16日

☆I C T 支援員 : 1日 12日 22日

☆S C : 4日 10日 18日

☆SSW : 4日



人権月間に
入りました

本校では、11月26日から12月19日までの約1か月間を『人権月間』とし、「友達ともっと仲良くなろう」をテーマに、人権学習に取り組んでいます。互いの違いを認め合い、他者への理解を深めながら、より良い人間関係を築くことを目指しています。12月は「人権を大切にする月間」として全国的にも意識を高める時期です。本校でも人権意識を高める活動を継続して行い、豊かな心を育てていきます。なお、12月7日（日）には人権教育の授業参観と人権講話を実施予定です。多くの方のご参加をお待ちしています。